平成 24 年 10 月 2 日

各位

社団法人日本皮革産業連合会
海 外 展 開 促 進 委 員 会
委 員 長　　岩 﨑 幸 次 郎

上海ショールーム次期出展者募集及び事業説明会の開催について(15 枚)

日本の革・革製品の中国市場進出を促進するために常設の上海ショールームを本年２月に開設し、各種活動を実施しているところであります。

上海ショールームの次期出展者につきましては、別添募集要項により出展者を募集いたします。中国展開にご関心のある企業の皆様に是非ともご出展いただきたく、ご案内いたします。

また、下記により本事業の説明会を開催致しますので、出展をご検討されている企業の皆様のご出席をお待ちしております。

記

１．開催日時　平成 24 年 10 月 12 日（金）14 時～
２．場　　所　皮革健保会館６階会議室
　　　　　　　東京都台東区駒形 1-12-13
３．説明内容　上海ショールームと出展者募集について

出展者説明会への参加申込みは10 月 10 日（水）までにお願いします。

(問い合わせ)社団法人日本皮革産業連合会　島岡、稲見　TEL : 03-3847-1451

・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

参加申込書

上海ショールーム出展者募集説明会(平成 24 年 10 月 12 日 14 時～)

会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（宛先）社団法人日本皮革産業連合会　　　　　　　FAX : 03-3847-1510

平成24年度上海ショールーム事業出展者募集要項

平成24年10月2日

Ⅰ.上海ショールーム設置目的

・日本の革・革製品（靴、かばん、バッグ、小物、ベルト、手袋等（以下「革製品」という。))、日本ブランド、日本企業を日本の皮革企業の中国国内バイヤー等に周知する。

・併せて、中国の先端基地として位置づけ日本の皮革企業の中国進出の後押しを行う。

・中国国内バイヤーと日本皮革企業との結節点の場をつくる。

Ⅱ．出展者募集内容

１．出展期間

2013年2月1日～2014年1月31日の1年間（予定）

２．出展条件

１）日本または海外で販売実績のあるプライベートブランドを有すること（革製品のみ)。

２）中国において出展品のブランドが商標登録済であること、または、申請中であること（革製品のみ)。
（未申請の場合は2012年11月末までに申請を行うこと。）

３）中国語の自社ホームページを有すること。無い場合は、2013年1月末までに中国語の自社ホームページを開設すること（ドメインは中国、日本のどちらでも可)。

４）上海ショールームが主催する催事（2013年2月～2014年1月末までの間に1周年記念催事を含め7回程度開催予定）の内、3回以上アテンドすること。

５）中国で内販権を持った関連企業または代理商、代理店を有すること。無い場合は、中国語の出来る担当者を置く等、中国のバイヤー等からの問い合わせに対応できる体制を整える（日本、中国のどちらでも可）と共に、契約期間中に中国で内販権を持った関連企業を設立または代理商、代理店と契約する努力をすること。

６）中国向け商品開発に積極的に取り組むこと。

７）中国向けPRを積極的に行うこと。

８）出展品のブランド力強化及びブランドの認知拡大に積極的に取り組むこと。

９）中国市場進出に必要な体制を整えること。

３．展示品

以下の①または②を満たす。

①日本製の革

②日本製の革製品（主に日本製の革を使用する。）

※靴甲若しくは表面積の 6 割以上に革を使っている。

但し、各社の展示数の 1/3 以内は製品の表面に革を使用していれば可

４．展示について

１）展示スペース　横幅 1.8m×3（～4）段。現状の展示ブースを継続使用する予定。但し、オプションとして出展者が費用負担し、独自造作及び装飾をすることも可

２）展示品の数　　上記展示スペースに適した数

５．展示品の入替

年 3 回（原則、2 月、5 月、10 月）以上、展示品の入替をする。

６．募集企業（またはグループ）数

出展企業（グループ）数の限度は 20 とする。グループ出展の場合は 3 社までの構成とする。

なお、応募数に限らず、外部有識者からなる選定委員会（書類選考及び面接）を開催して出展企業を選定する。

７．出展品のブランド数

1 社（またはグループ）1～3 ブランドとする。

８．補助項目

１）ショールーム会場費、内装費、運営費、人件費及び管理費

２）中国国内向けのショールームホームページ運営費（自社のホームページ費用は除く。）

３）本事業にかかるプロモーション費用全般（自社のプロモーション費用は除く。）

４）催事等で中国国内での搬送が必要な際の運送費

５）催事開催時の共通通訳費

９．出展者負担金等

１）展示品搬送料（原則、ATA カルネを使用）、保険料

２）中国における出展品のブランドの商標登録費用

３）催事や展示品入替等のための上海への渡航費・宿泊費
４）自社の中国語ホームページ開設・運営費用
５）自社のプロモーション費用
６）個別通訳費
７）上海ショールーム内の独自造作・装飾にかかる費用
８）その他、補助項目以外の経費

※出展にあたる注意事項

- 展示品の中国での販売は行わないこととする。もし注文があった場合には、別途日本から送付する。
- ワシントン条約対象品目は中国への輸入手続きに時間がかかるため、輸入手続きが完了した時点からの参加となる。

10. 出展申込方法

別添「平成 24 年度上海ショールーム出展応募用紙」に記入し、出展品の代表製品写真を添付の上、社団法人日本皮革産業連合会　担当者宛にメールまたは郵送にて申し込むこととする。

11. 応募締切

2012 年 10 月 26 日（金）必着

12. スケジュール

10 月 2 日（火）　出展者募集開始
10 月 12 日（金）　説明会
10 月 26 日（金）　募集締切（必着）
10 月 29 日の週　選定委員会(書類選考、面接)の開催
11 月　2 日（金）　結果通知

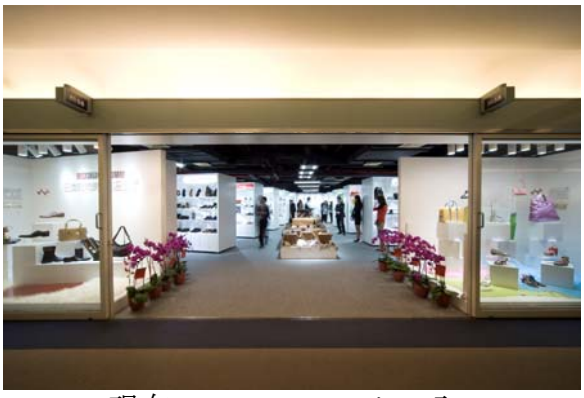
Ⅲ. 出展申込み・お問い合わせ先

社団法人日本皮革産業連合会
〒111-0043
東京都台東区駒形 1-12-13　皮革健保会館 7 階
担当：島岡 e-mail:nshimaoka@jlia.or.jp、稲見 e-mail:inami@jlia.or.jp
電話：03-3847-1451/FAX：03-3847-1510

＜参考＞上海ショールーム基本情報

１．場所

上海世貿商城（上海マート）上海市延安西路 2299 号　8 階 8B56・58 を継続使用する。



現在のショールームの入口

ショールームと各社ブース

２．ショールームの営業日と時間

月～金　8:30～17：30

※中国の祝祭日は休みとする。

※催事開催日が週末や祝祭日となる場合は、営業日とする。

３．ターゲット　B to B（業者向け）

４．上海ショールームの機能

１）日本の革・革製品の展示

２）日本の革・革製品、出展企業・団体概要、出展品ブランド、出展者の主要取扱製品等の PR 及び情報発信

３）顧客（バイヤー、代理商、ディベロッパー、消費者等）及びプレス等の問い合わせ等に対する出展者、皮産連への連絡・マッチング事業

※具体的な商談には関与しない。

代理商業務についても関与しない。

展示品の販売は行わない。

４）出展者、日本企業等からの問い合わせに対する対応

５）出展者等が顧客及びプレス等と打ち合わせる際に上海ショールーム内の接客スペースを提供。必要に応じ、常勤従業員が通訳

６）顧客及びプレス等の配信先登録の募集（上海ショールーム情報や催事のお知らせ等の配信先として）

７）顧客のニーズ及び出展製品に対する反応の把握・意見の収集及び分析、出展者及び皮産連への情報の報告
８）中国や日本からの来客対応
９）上海進出を計画する日本企業への情報提供（不動産情報、コンサル情報、銀行情報、輸送会社情報及び通訳情報等）
10）日本への中国情報の発信
11）その他、事業目的を達成するために必要な事項

５．催事

2013 年 2 月末の上海ショールーム開設 1 周年記念催事を含め 7 回以上催事を開催する。下記 1）～6）を目的として実施する。

１）日本の革と日本の革製品の PR
２）上海ショールームの認知拡大・来場促進
３）出展品のブランドの認知拡大
４）出展製品の受注促進
５）百貨店等への出展者の店舗出店促進
６）出展者の代理店・代理商探し

2012 年 2 月から 8 月までに以下の催事を実施した。

・2 月 24 日（金）～26 日（日）上海マート 1 階
日中国交正常化 40 周年記念事業　「活力日報」展示会に上海ショールームブースを設けて PR した。
・3 月 14 日（水）上海マート 2 階特設会場
上海ショールームの出展製品を使いながら 2012 年春夏トレンドのコーディネートについてのトークショーを開催した。
・4 月 18 日（水）～20 日（金）上海マート 1 階
J-mode 展に出展し、日本の皮革製品及びショールーム出展ブランドを PR した。会場の特設ステージにおいて、展示品紹介も行った。
・4 月 22 日（日）南京東路　353 広場
ファッションショーを行い、上海の消費者に向けて上海ショールームと出展製品の PR を行った。
・5 月 10 日（木）～13 日（日）新天地　南里広場
上海ショールーム製品の展示と人気投票、ファッションショーを行い、上海の消費者に向けて上海ショールームと出展製品の PR を行った。東都製靴工業協同組合との合同催事であった。
・6 月 16 日（土）、17 日　南京東路　353 広場
「美丽说」というファッション系 SNS サイトとコラボして、上海ショール

ーム製品の展示、人気投票、ファッションショーを開催した。

・8 月 21 日（火）外灘　ハイアットオンザ・バンド

日本製革製品の秋冬物の新作発表会を開催し上海ショールーム出展企業 21 社の内、13 社が出展した。報道関係者、代理商、バイヤー、ディベロッパー等、約 210 名の方々にご来場いただき、記者発表、ファッションショー、交流会を行った。

６．上海ショールームの中国語ホームページ

http://www.jlia-shanghai.com

７．上海情報ホームページ（日本語）

http://showroom.jlia.or.jp/sh.cn/

８．新旧出展者及び出展製品の入替時期（予定）

2013 年 1 月～2 月。

別添

平成 24 年度上海ショールーム出展応募用紙

当社は、平成 24 年度上海ショールーム出展者募集要項記載事項を了解の上、上海ショールームへの出展に応募します。

※グループ出展の場合は、応募用紙を出展企業ごとにご記入の上、グループの代表者を明記してください。

※□は、該当する内容にレを付けてください。

1．出展企業について

1）日本

○事業者名：

○所在地：

○電話：

○FAX：

○代表者名：(日本語)　　○担当者名(日本語)

○担当者 e-mail：

○日本語 URL：

○中国語 URL：

無い場合は中国語ホームページの開設予定日(2013 年 1 月末まで)：　月　　日

2）中国対応窓口

□中国支店　□中国代理店　□支店及び代理店が無い場合は中国語のできる体制

○事業者名：

○所在地：

○電話：

○FAX：

○代表者名：　　担当者名：

○担当者　e-mail：

2．業種：□タンナー　□革販　□メーカー　□卸　□小売

□その他（　　）

３．出展商品とその割合

（商品）革　　％、靴　　％、バッグ　　％、カバン　　％

小物　　％、ベルト　　％、衣料　　％、手袋　　％

その他（　　）　　％

４．海外見本市出展経験

□有　○出展見本市・展示会名　　□無

○出展時期

○出展回数

□有　○出展見本市・展示会名

○出展時期

○出展回数

□有　○出展見本市・展示会名

○出展時期

○出展回数

５．中国取引先の有無

□有　○取引先名及び販売店舗名　　□無

６．海外取引先の有無

□有　○国名　　、　　、　　□無

○件数　　、　　、

□有　○国名　　、　　、

○件数　　、　　、

□有　○国名　　、　　、

○件数　　、　　、

７．出展品のブランド名(３ブランドまで)とそのブランドの中国における商標登録

商標登録済みの場合は、商標登録された日、申請中の場合は申請日、未申請の場合は申請予定日をご記入ください(2012 年 11 月末までに申請を行ってください)。

１）ブランド名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

中国商標登録年月日　　申請年月日　　又は申請予定日

２）ブランド名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

中国商標登録年月日　　申請年月日　　又は申請予定日

３）ブランド名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

中国商標登録年月日　　申請年月日　　又は申請予定日

８．今回、上海ショールームへの出展に応募された理由は何ですか。

９．上海ショールームの積極的な活用に向けて、どのような対応や取組を考えていますか。

10. 出展者募集要項には、「催事（７回を予定）には３回以上アテンドすること」となっていますが、何回程度参加できますか。

11. 単に既存の商品を催事に出品するだけでなく、催事用の新たな商品開発や説明員の派遣など、催事における PR 効果を上げることも必要です。
　催事の参加に向けてどの様な取り組みを計画していますか。また、どのような取組が重要だと考えていますか。

12. 将来、中国において商売を行う場合、いかに中国バイヤー等が魅力と感じる取引（例豊富なサイズ揃え、短時間の納期に対応可能、いかなるロットの対応も可能）を行えるかが成否の鍵となります。貴社のアピールできるポイントをどのようにお考えですか。

13. 中国で成功するためには、出展商品又はブランドにおいて特徴を有していることや、他社との差別化が重要です。
　貴社におけるアピールポイントをどのように考えておられますか。

14. ブランドが認知されるためには、商品やデザインの良さは不可欠の要素です。
　商品開発やデザイン開発のため、どのようなことを行っていますか。また、計画や取組の予定はありますか。

15. 自社の商品やブランドが認知されるためには、販売ターゲットに対する効果的な広報や販売活動が不可欠ですが、中国においてどのような広報や販売活動を計画していますか。
　また、日本でこれまで行ってきた広報や販売活動をどのように活かそうとお考えですか。

16. 中国に進出するためには、中国の市場調査や情報収集は不可欠です。
　どのような市場調査や情報収集を行ってきましたか。また、計画をされていますか。

17. 将来、中国に進出した際、どのようなビジネスモデル（例　直営小売店を設置、百貨店に参入する）を想定されていますか。

18. 中国へ進出するための日本及び中国における営業、販売体制の投資について、どのようにお考えですか。

19. 中国のバイヤーやユーザ等中国市場を意識した出展が必要です。
貴社が出展しようと考えている商品やブランドについてご記入ください。

20. 上海ショールームは日本の革・革製品、日本ブランド等の PR を目的としており、販売を直接の目的としていません。

当然、将来、販売を目指している方もおられるため、場合によっては、将来的には出展者に負担を頂く必要があるかもしれません。

そのような場合、負担をすることについて、どのようにお考えになりますか。

21. 出展品概要

※革及び革製品共に最新コレクションの代表写真 2～3 枚を必ず添付のこと。

１）革

種類	
海外市場に対するアピール点(どんな優位性を持っていると考えるか等)	
中国市場に対するアピール点(どんな優位性を持っていると考えるか等)	
主要取引先	

２）革製品

※出展希望ブランドが複数の場合は、出展ブランド毎に同じ書式でご記入ください。

ブランド名	
発売年	
コンセプト (ファッション的狙い、商品特徴、対象客層等)	
中国市場に対するアピール点(どんな優位性を持っていると考えるか等)	
展開型数 （シーズン）	
1 点あたりの平均輸出予定価格(FOB　元建)	
年間売上高（下代）	
国内販売チャンネル	専門店　　%　　百貨店　　%　　アパレル　　% その他　　%
国内販売(卸売)店舗数	店
主要取引先	